

未来のために取組もう！気候変動の2つの対策

皆さんは「気候変動」という言葉をご存じですか。地球全体で平均気温が上がる「地球温暖化」をはじめとするこの現象は、私たちが石炭や石油などの化石燃料を燃やすことにより、大気中に二酸化炭素を排出し、たくさんのエネルギーを得てきたことが原因である可能性が高いといわれています。

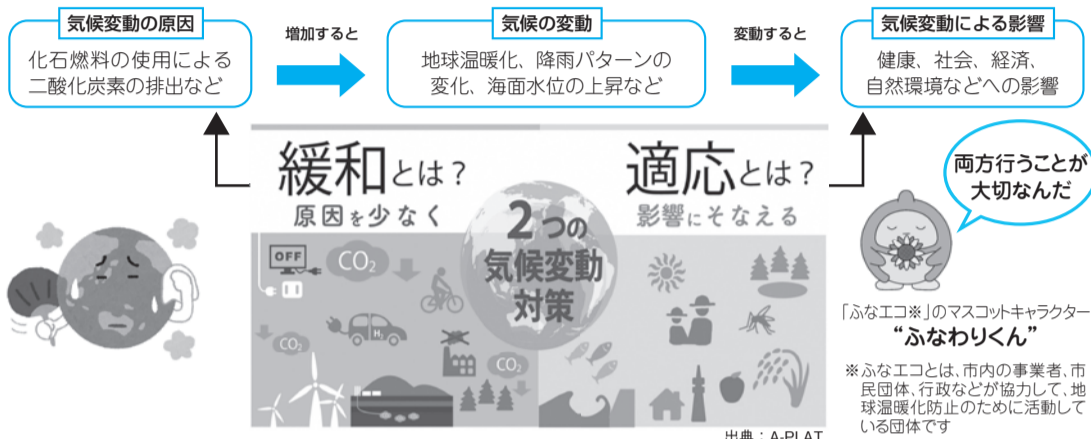
これまで市では、二酸化炭素を多く含む温室効果ガス排出量を抑制する「緩和策」を進め、市民の皆さんにも身近にできる取組みとして「18のアクション（※）」を呼びかけてきました。しかし、世界では大雨の頻度の増加、農作物の品質低下、熱中症による救急搬送者数の増加といった気候変動の影響が現れています。昨年は本市も大きな台風や豪雨被害に見舞われ、その影響を実感することとなりました。

こうした気候変動の影響に対処し、被害を回避・軽減する対策＝「適応策」について一緒に考えて行動していきましょう。 環境政策課 温暖化対策係 ☎ 436-2465

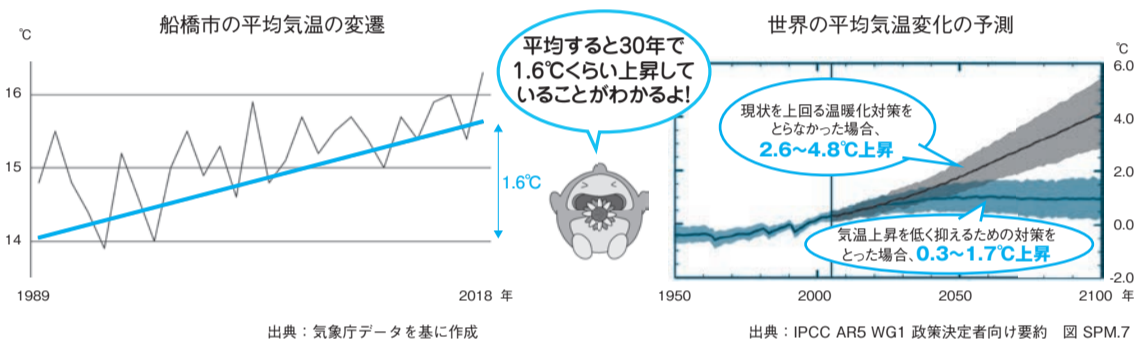
※「18のアクション」の詳細は、
右コードを読み取りホームページをご覧ください



気候変動には「緩和」と「適応」の2つの対策が必要です



昔と比べて気温が上昇しており、さらなる気温上昇が予測されています



身近にできる地球温暖化対策

緩和策（「18のアクション」より抜粋）

- 緑のカーテンを作ろう
- 環境家計簿（エコノート）を実践しよう
- 使用していない家電のコンセントは抜こう
- 農水産物などの地産地消を心掛けよう

適応策

- 熱中症対策として、水分をこまめに取り、日傘や帽子を活用しよう
- 台風や豪雨などの災害に備えた備蓄をしよう
- ハザードマップを活用して、避難所を確認しよう

市のハザードマップは、上のコードを読み取り、ホームページをご覧ください。

お知らせコーナー

令和2年度イベントカレンダー

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1~3月
	22日(金) 国際生物多様性の日	1日(月) 環境パネル展(25日まで(予定))	7日(木) クールアースデー	5日(水) 夏休みセミのぬげがら調査(運動公園コース)(予定)	27日(日) 船橋ベイエリアをきれいにする日	1日(木) 浄化槽の日	15日(日) 船橋をきれいにする日		
	31日(日) クリーン船橋500日	5日(金) 世界環境デー		6日(木) 夏休みセミのぬげがら調査(アンデルセン公園コース)(予定)	25日(火) 夏休みセミのぬげがら調査(行田公園コース)(予定)	31日(土) ふなばし三番瀬クリーンアップ(予定)			
		27日(土) ふなばし環境フェア		6日(木) 夏休みファミリー環境講演会					

5月～9月 クールビズ期間

11月～3月 ウォームビズ期間

国際連合が「午前10時(現地時間)に「植樹を行う日」と呼びかけています

今年も海浜公園・環境学習館で開催

今年市内の様々な施設を巡回して開催

6月は「環境月間」、6月5日は「環境の日」です

イベントに参加しよう！

イベント情報の詳細については広報ふなばしやホームページにてお知らせしていきます。

大気汚染防止 推進月間

地球温暖化 防止月間

ふなばし三番瀬環境学習館 春の特別展のお知らせ

- 春の特別展 3月20日(金・祝)～4月12日(日) 「ニン！ニン！ひがた忍者道場」
三番瀬干潟に忍者道場出現！七つの術を身につけて、一人前のひがた忍者になろう！
- 企画展 4月21日(火)～6月7日(日) 「これでバッチリ！潮干狩り」

☎ ふなばし三番瀬環境学習館 ☎ 435-7711

次期船橋市環境基本計画を策定中です！

船橋市環境基本計画は、市の環境行政の最も基礎となる計画です。市では現在、令和3年度から新たな計画期間とした、次期計画を策定中です。次期計画は8月までに素案をまとめ、10月にはパブリックコメントをつうじて、市民の皆さんの意見をうかがう予定です。

☎ 環境政策課 環境政策係 ☎ 436-2450

三番瀬写真展実行委員会が生物多様性アクション大賞2019(※)に入賞しました

三番瀬写真展実行委員会(代表 中村ひろ子)は、三番瀬の再生・保全を目的として設立され、活動11年を迎えました。設立以来、生物多様性保全啓発活動の一環として、三番瀬での自然観察会や観察会等で撮影した写真の写真展の開催、展示作品を掲載した「みんなの三番瀬写真集」の発行等を継続して行っています。

※生物多様性アクション大賞は「国連生物多様性の10年」の日本における広報活動の一環として2013年にスタートした表彰で、2019年度で終了します

丸山サンクチュアリが令和元年度秋季善行表彰(自然と文化財愛護)を受賞しました

丸山サンクチュアリ(代表 関司静江)は、自然に親しみ、自然を尊重・愛護する心を養うことを目的に、昭和60年4月に設立されました。設立以来、丸山の森緑地や藤原市民の森緑地を拠点に、森林の清掃や管理を行う傍ら、地域の小学校での自然環境教育、探鳥会、観察会、会報の発行、地域イベントへの参加等を継続して行っています。

坪井湿地を復活する会が第8回印旛沼・流域再生大賞を受賞しました

坪井湿地を復活する会(代表 江口章)は、開発により、生息地を失った坪井固有種のヘイケボタルを復活・自生させることを目的に、平成24年4月に設立されました。設立以来、坪井近隣公園内「坪井湿地」の環境整備やボタルの育成に留まらず、小学生によるボタル幼虫の観察会・放流の実施、湿地生物の周知のための講座開催、イベントへの参加等を継続して行っています。